



▲8/19 (月) 市民交流イベント「サラダボウル・トーク」の様子 — あふれる笑顔、ホストファミリーとの再会、世代を超えた交流の輪の広がり

学生国際合宿セミナー
2013～夏～

2013.8.20 発行

広報紙

TAKE FREE

ご自由にお持ちください



「自然との調和が素晴らしい札幌。 さらに魅力的な街にできるはず！」

— ケイバン・ミライ さん

米国・ポートランド州立大学世界言語・文学学部日本語学科2年

合宿セミナー9日目。これまで受講した講義や視察・体験プログラムをふりかえりながら、ここから先は、学習成果を「提案」にまとめていくグループワーク主体の日程が組まれています。8月19日(月)午前は、コーディネーターによる指導のもと、グループワークを効率的に進めるための基本的な手法を学びました。提案発表を3日後に控え、一段と引き締まった表情を見せる学生たち。

発表手法の学習に続いて、北海道大学観光学高等研究センター准教授・内田純一氏による講義「グローバル環境における都市戦略・産業文化、観光」を受講しました。札幌をはじめ、シリコンバレーなど世界各地の事例紹介を通じて、国際都市の姿をより明確にイメージする機会となりました。

そしてこの日の夕刻は、市民との交流プログラムのひとつとして実施されるイベント、「サラダボウル・トーク」に参加。



イベントのタイトル「サラダボウル」は、国籍や文化的な多様性が尊重される社会のたとえ。会場には、幅広い世代の市民42人が訪れ、「札幌ってどんな街？」というテーマのもと、セミナー参加学生と自由な談話で交流を楽しみました。

参加した市民からは、「普段は気に留めていなかった街のことを、学生との談話を通じて再認識することができた」など、札幌市民と学生の双方にとって有意義なひとときとなりました。

12日間の暑い、熱い夏。

姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト「学生国際合宿セミナー2013～夏～」は、前身となる「日米露学生集中講座」が1992年に開催されて以来、20余年の歴史を誇る、グローバル人材育成事業。セミナー最終日「活動報告会」は市民公開の場で実施します(現在受付中)。

- ★主催★ 札幌市、(公財)札幌国際プラザ、札幌姉妹都市協会
- ★会期★ 8月11日(日)～22日(木)
- ★テーマ★ 国際都市の可能性～文化と観光を通じたにぎわいの創造を考える
- ★参加者★ 総勢35人(留学生3人を含む札幌圏の学生20人、米・韓・中・露5カ国の姉妹都市からの学生15人)
- ★報告会★ 8月22日(木) 18:00～19:45
国際ホール(北4西4・国際ビル8階)
詳細は下記 ☎ ☒ WEBにて

【企画/制作】公益財団法人札幌国際プラザ

札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3階

☎011-211-2105 ☒sicpfecc@plaza-sapporo.or.jp

http://www.plaza-sapporo.or.jp